

セーフコミュニティ推進自治体におけるけがや事故に関するデータ比較

1 調査の時期 令和4年1月4日～1月17日

2 対象の自治体

全国セーフコミュニティ推進自治体ネットワーク会議の13自治体

※さいたま市は回答なし

【国際認証取得順、人口は2021年1月1日住民基本台帳人口】

1	亀岡市	(2008年3月1日認証、	認証3回、人口87,847人、	面積224.8km ²)
2	十和田市	(2009年8月28日認証、	認証3回、人口60,345人、	面積725.6km ²)
3	厚木市	(2010年11月19日認証	認証3回、人口223,710人、	面積93.83km ²)
4	箕輪町	(2012年5月12日認証、	認証2回、人口24,819人、	面積85.91km ²)
5	豊島区	(2012年11月28日認証、	認証2回、人口287,300人、	面積13.01km ²)
6	横浜市栄区	(2013年10月5日認証、	認証2回、人口120,386人、	面積18.55km ²)
7	松原市	(2013年11月16日認証、	認証2回、人口118,721人、	面積16.66km ²)
8	久留米市	(2013年12月21日認証、	認証2回、人口304,666人、	面積230km ²)
9	秩父市	(2015年11月15日認証、	認証2回、人口61,159人、	面積577.8km ²)
10	鹿児島市	(2016年1月29日認証、	認証2回、人口601,546人、	面積547.6km ²)
11	郡山市	(2018年2月2日認証、	認証1回、人口321,394人、	面積757.2km ²)
12	さいたま市	(2019年11月20日認証、	認証1回、人口1,324,589人、	面積217.4km ²)
13	都留市	(2021年8月21日認証、	認証1回、人口29,888人、	面積161.6km ²)

3 比較する9項目のデータ（人口10万人あたり）

※2014年から2020年までの以下のデータを全国を含めて比較

1	交通事故発生件数	}	交通安全
2	交通事故による死傷者数		
3	交通事故及び一般負傷で救急搬送された新生児～乳幼児の数	}	こどもの安全
4	交通事故及び一般負傷で救急搬送された少年の数		
5	交通事故及び一般負傷で救急搬送された高齢者の数		高齢者の安全
6	自殺者数		自殺
7	刑法犯認知件数		防犯
8	火災を要因とした救急搬送の数		防災
9	労働災害による死傷者数		労働災害

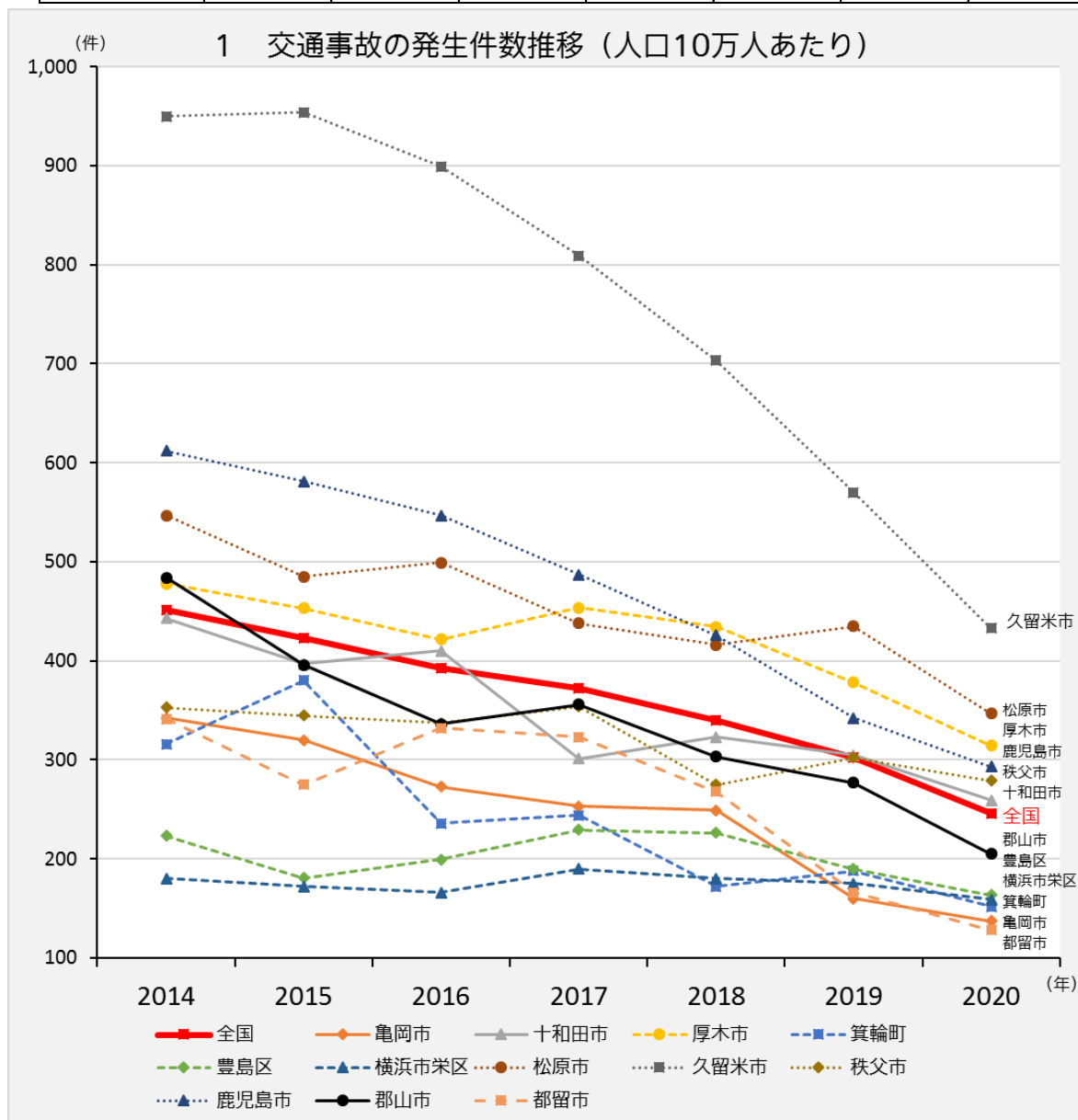
4 出典データ

全 国：警視庁警察白書、
 総務省消防庁消防白書
 厚生労働省人口動態統計
 厚生労働省労働基準局労働災害発生状況

各自治体：各県本部交通統計、犯罪統計
 各消防救急搬送データ
 人口動態統計死因帳票
 各労働基準監督署労働災害発生状況

1 交通事故の発生件数推移（人口10万人あたり）

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
全国	451	423	393	372	340	302	246
亀岡市	342	320	273	253	249	160	137
十和田市	443	397	410	301	323	305	259
厚木市	478	453	422	454	434	378	314
箕輪町	316	380	236	244	172	188	152
豊島区	223	181	200	229	226	190	164
横浜市栄区	180	172	166	190	180	175	159
松原市	547	485	499	438	416	435	347
久留米市	950	954	899	809	703	570	433
秩父市	353	345	337	354	275	302	279
鹿児島市	612	581	547	487	426	342	293
郡山市	484	396	336	356	303	277	205
都留市	341	275	332	323	268	166	128

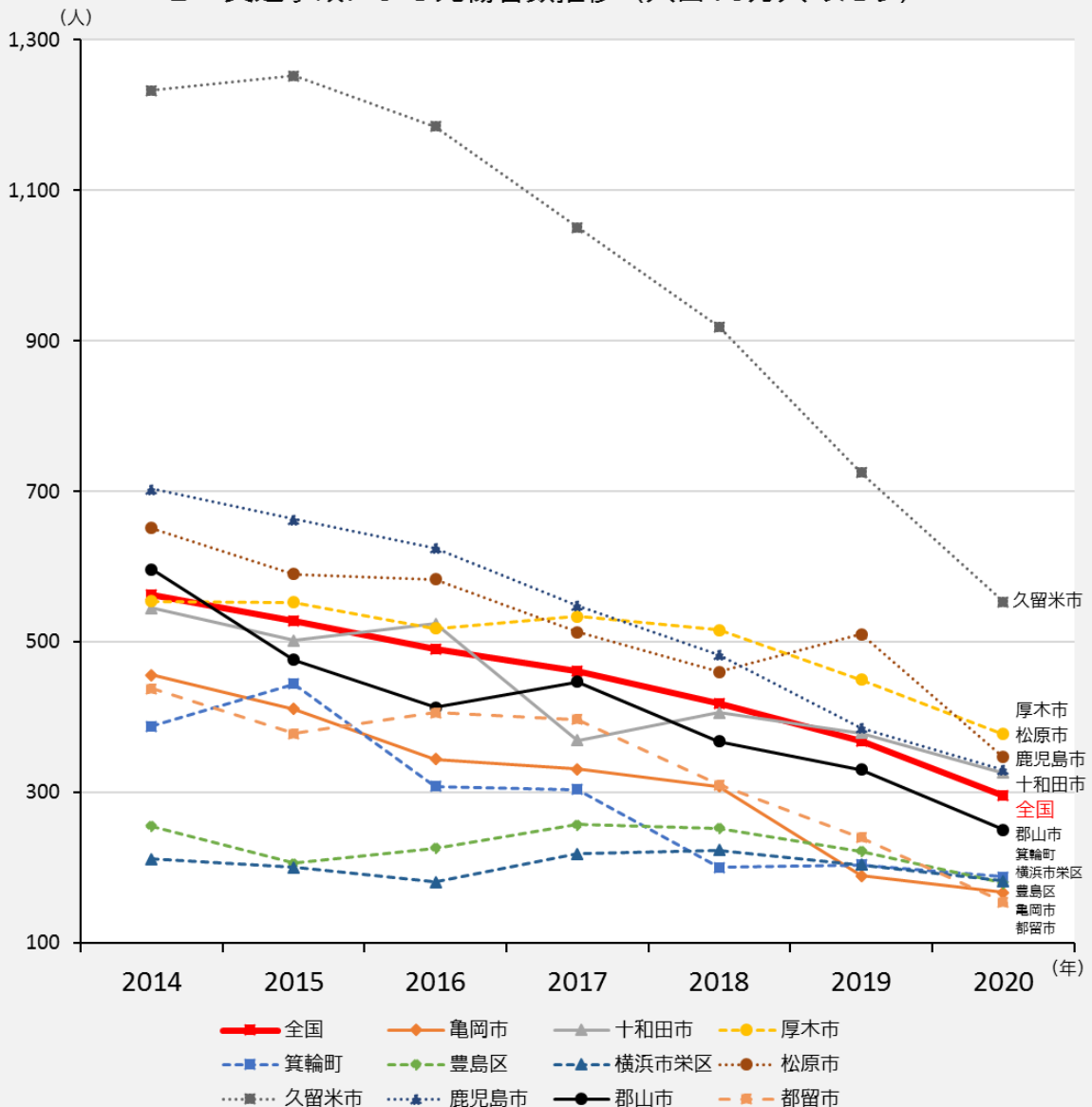


交通事故の発生件数は、どの自治体も減少傾向にある。
 全国より多い自治体は6、少ない自治体は5となっている。

2 交通事故による死傷者数推移（人口10万人あたり）

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
全国	563	528	490	461	418	368	296
亀岡市	456	411	344	331	308	189	167
十和田市	545	502	524	369	406	379	326
厚木市	554	553	518	534	516	450	377
箕輪町	388	444	308	304	200	204	188
豊島区	255	206	226	257	252	222	179
横浜市栄区	211	200	181	218	223	204	182
松原市	651	590	583	513	460	510	347
久留米市	1,233	1,252	1,185	1,051	919	725	553
秩父市							
鹿児島市	703	663	625	548	483	386	330
郡山市	596	476	413	447	368	330	250
都留市	438	378	406	397	310	240	154

2 交通事故による死傷者数推移（人口10万人あたり）

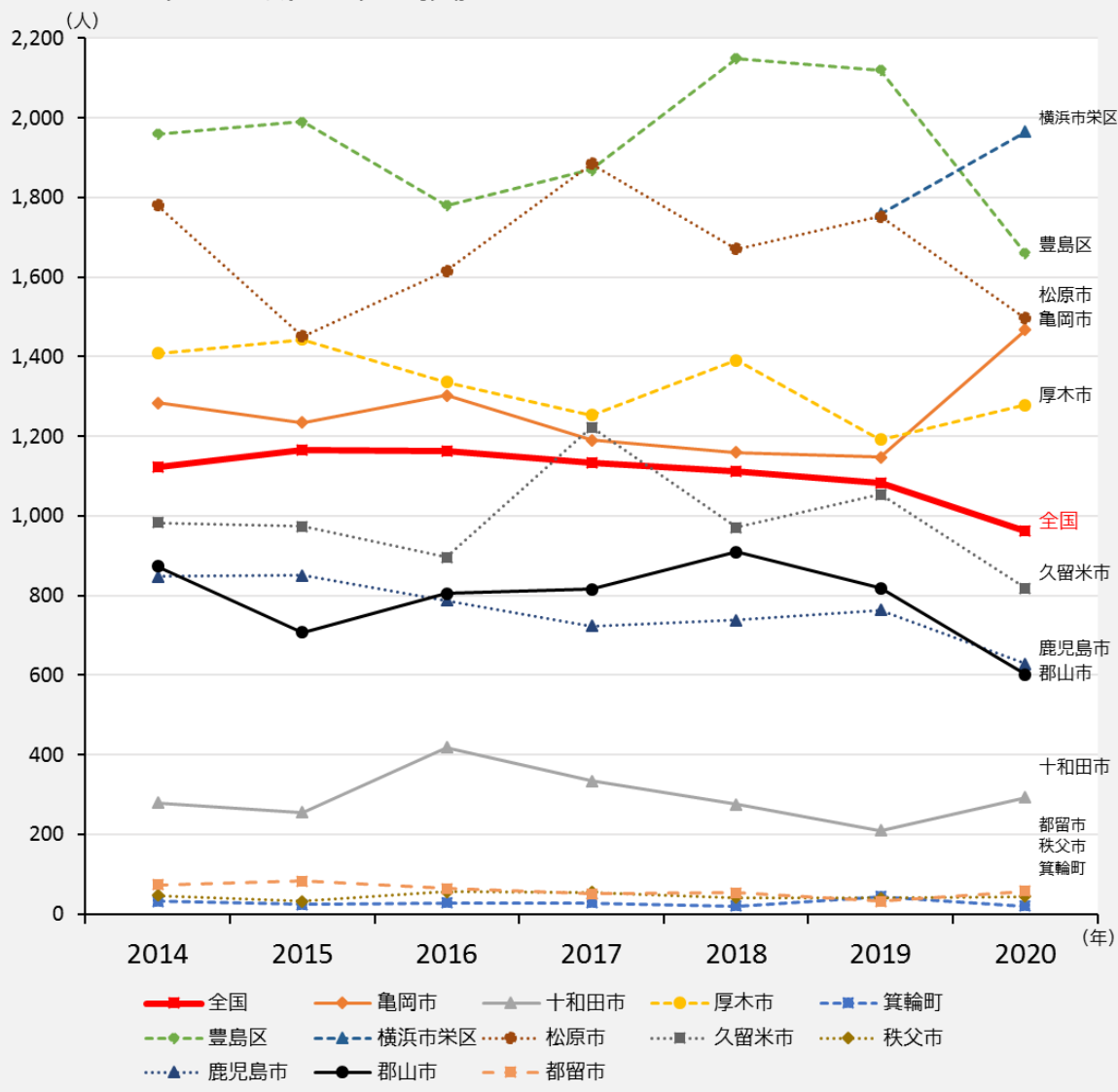


交通事故による死傷者数は、どの自治体も減少傾向にある。
 全国より多い自治体は5、少ない自治体は6となっている。
 秩父市は、データを収集していない。

3 交通事故及び一般負傷で救急搬送された新生児～乳幼児（0歳から6歳まで）の推移
（人口10万人あたり）

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
全国	1,123	1,165	1,163	1,133	1,111	1,082	963
亀岡市	1,284	1,234	1,303	1,191	1,160	1,148	1,467
十和田市	280	256	418	334	275	210	293
厚木市	1,408	1,443	1,336	1,253	1,392	1,192	1,279
箕輪町（一般負傷のみ）	32	24	28	28	20	44	20
豊島区	1,960	1,990	1,780	1,870	2,150	2,120	1,660
横浜市栄区						1,758	1,965
松原市	1,781	1,451	1,616	1,885	1,671	1,752	1,497
久留米市	983	974	896	1,222	971	1,054	819
秩父市	47	32	56	55	41	40	44
鹿児島市	848	851	788	723	738	764	629
郡山市	874	708	805	816	910	819	602
都留市	74	83	64	51	54	32	58

3 交通事故及び一般負傷で救急搬送された新生児～乳幼児
（0～6歳まで）の推移

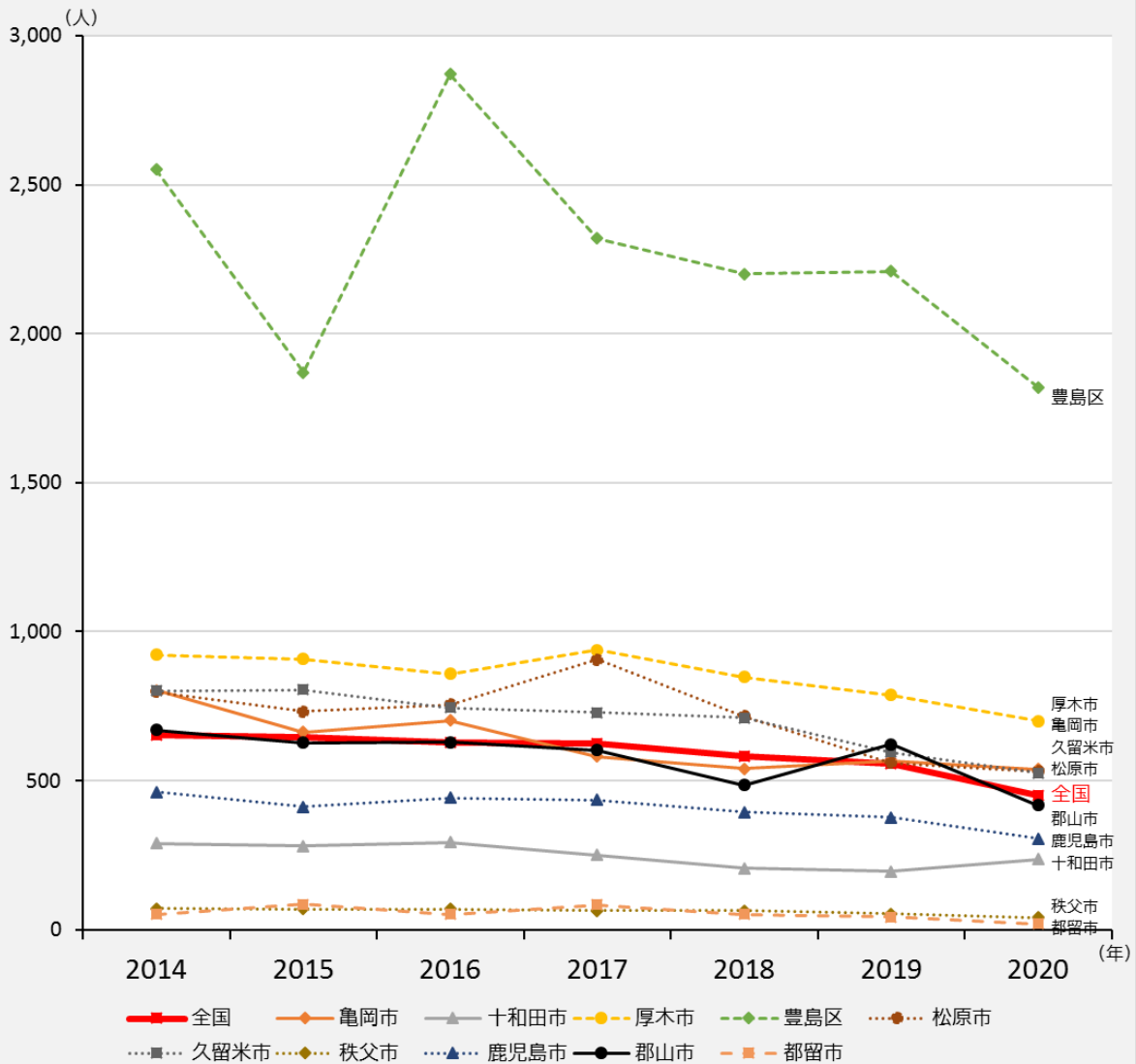


交通事故及び一般負傷で救急搬送された新生児～乳幼児の推移は、横ばいが多い。全国より多い自治体は5、少ない自治体は7となっている。箕輪町の数値は、一般負傷のみのデータとなっている。

4 交通事故及び一般負傷で救急搬送された少年（7歳から17歳まで）の推移
（人口10万人あたり）

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
全国	655	648	630	626	583	557	452
亀岡市	804	664	703	582	541	568	538
十和田市	290	281	293	251	207	195	237
厚木市	923	909	859	938	847	787	701
箕輪町							
豊島区	2,550	1,870	2,870	2,320	2,200	2,210	1,820
横浜市栄区							
松原市	799	732	755	907	716	560	531
久留米市	801	805	744	729	711	595	526
秩父市	71	69	70	64	65	53	41
鹿児島市	463	413	443	435	394	377	306
郡山市	671	628	629	603	486	622	417
都留市	51	86	51	83	51	42	19

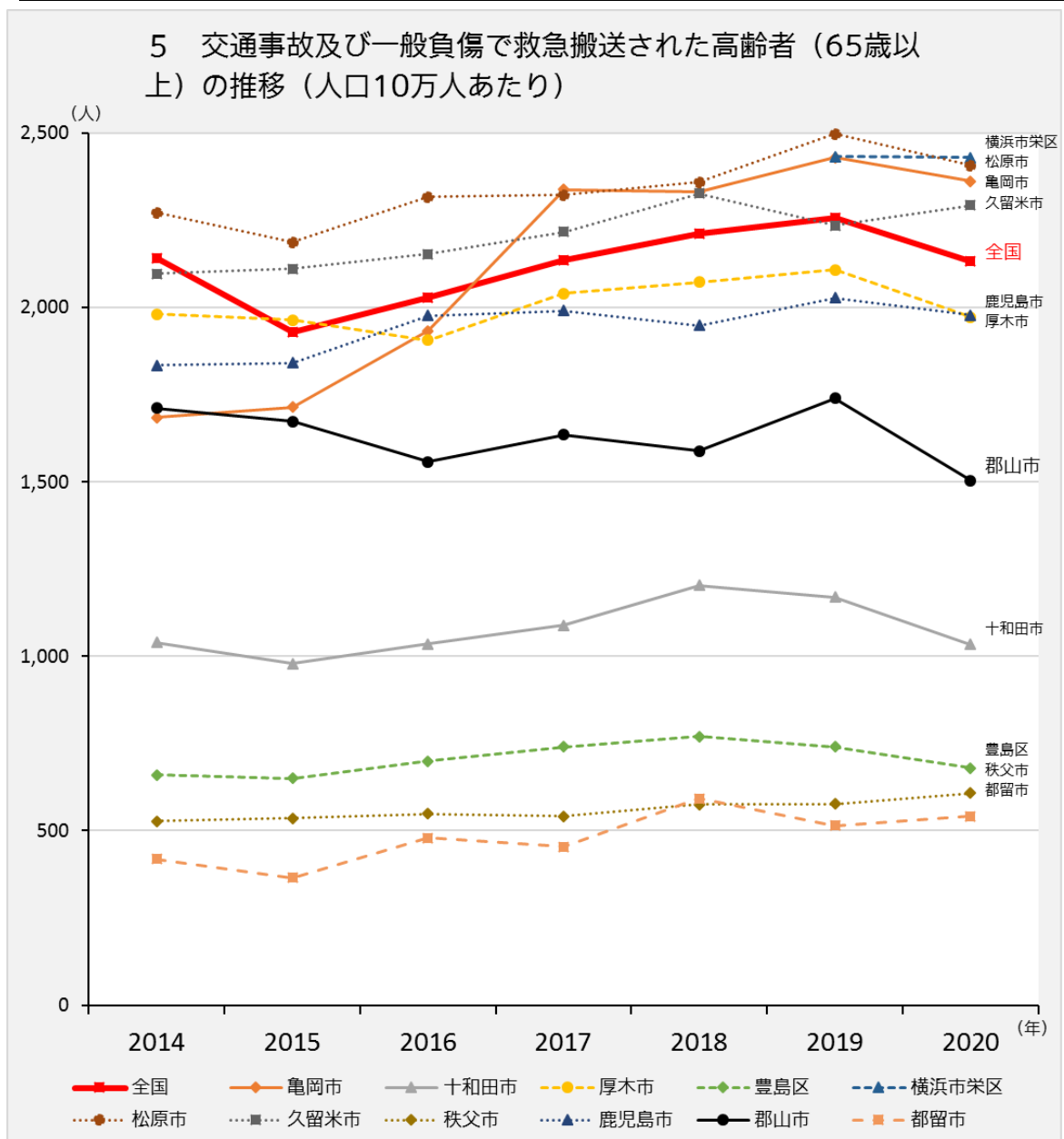
4 交通事故及び一般負傷で救急搬送された少年（7～17歳まで）の推移（人口10万人あたり）



交通事故及び一般負傷で救急搬送された少年の推移は、緩やかに減少している。
全国より多い自治体は5、少ない自治体は5となっている。
箕輪町と横浜市栄区は、データを収集していない。

5 交通事故及び一般負傷で救急搬送された高齢者（65歳以上）の推移
（人口10万人あたり）

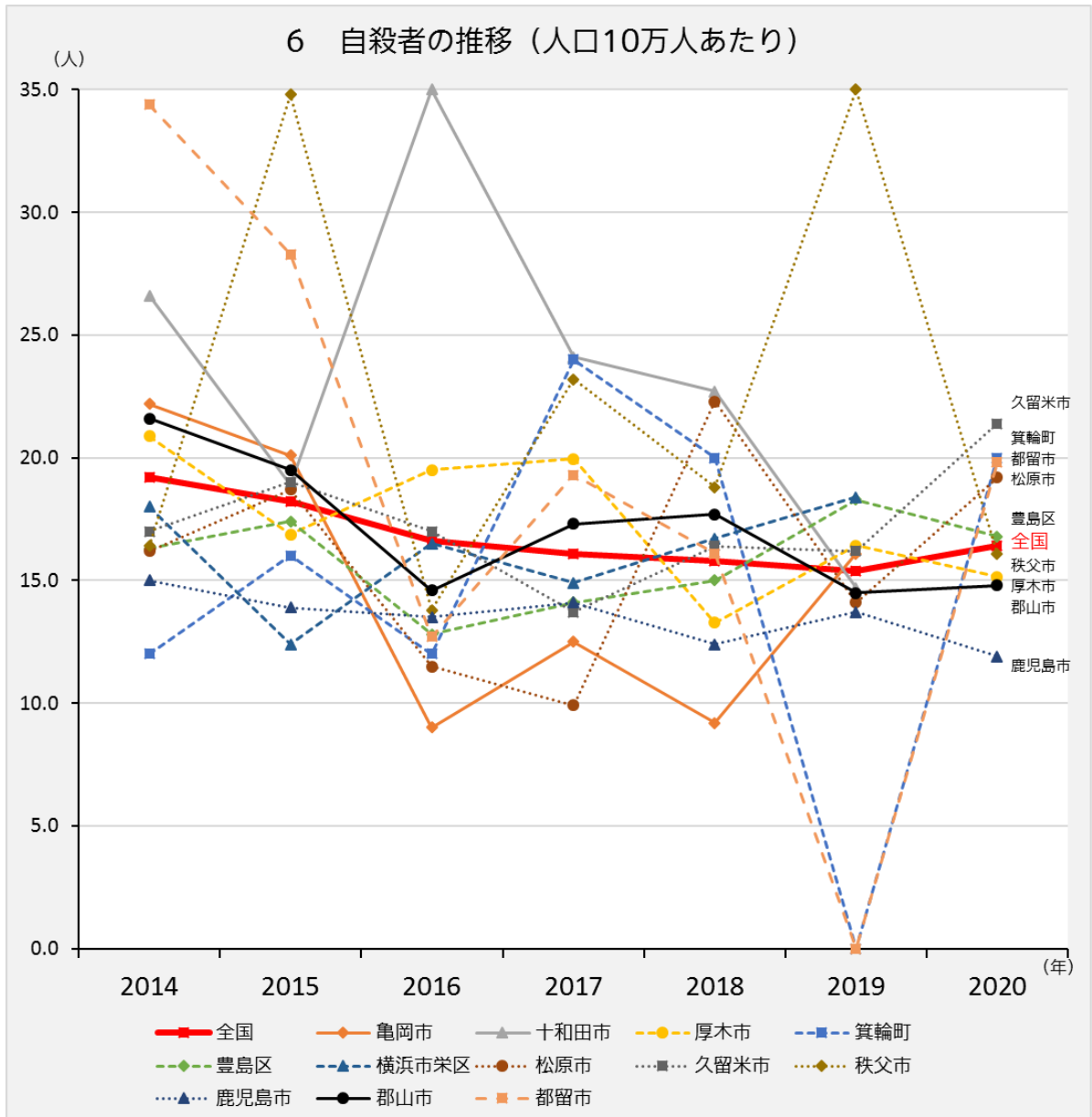
	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
全国	2,141	1,929	2,027	2,136	2,211	2,257	2,132
亀岡市	1,684	1,714	1,933	2,338	2,331	2,430	2,362
十和田市	1,040	979	1,036	1,089	1,203	1,170	1,034
厚木市	1,981	1,964	1,907	2,040	2,073	2,109	1,973
箕輪町							
豊島区	660	650	700	740	770	740	680
横浜市栄区						2,432	2,430
松原市	2,272	2,187	2,317	2,323	2,359	2,497	2,407
久留米市	2,097	2,111	2,153	2,217	2,326	2,235	2,293
秩父市	528	536	549	542	575	577	608
鹿児島市	1,834	1,841	1,977	1,991	1,948	2,028	1,978
郡山市	1,711	1,673	1,558	1,635	1,589	1,739	1,504
都留市	419	365	480	454	592	515	541



交通事故及び一般負傷で救急搬送された高齢者の推移は、横ばいまたは緩やかに増加している。全国より多い自治体は4、少ない自治体は7となっている。箕輪町は、データを収集していない。

6 自殺者数の推移（人口10万人あたり）

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
全国	19.2	18.2	16.6	16.1	15.8	15.4	16.4
亀岡市	22.2	20.1	9.0	12.5	9.2	16.1	
十和田市	26.6	18.9	35.0	24.1	22.7	14.7	
厚木市	20.9	16.9	19.5	20.0	13.3	16.4	15.1
箕輪町	12.0	16.0	12.0	24.0	20.0	0.0	20.0
豊島区	16.3	17.4	12.8	14.1	15.0	18.3	16.8
横浜市栄区	18.0	12.4	16.5	14.9	16.7	18.4	
松原市	16.2	18.7	11.5	9.9	22.3	14.1	19.2
久留米市	17.0	19.0	17.0	13.7	16.4	16.2	21.4
秩父市	16.4	34.8	13.8	23.2	18.8	35.0	16.1
鹿児島市	15.0	13.9	13.5	14.1	12.4	13.7	11.9
郡山市	21.6	19.5	14.6	17.3	17.7	14.5	14.8
都留市	34.4	28.3	12.7	19.3	16.1	0.0	19.8



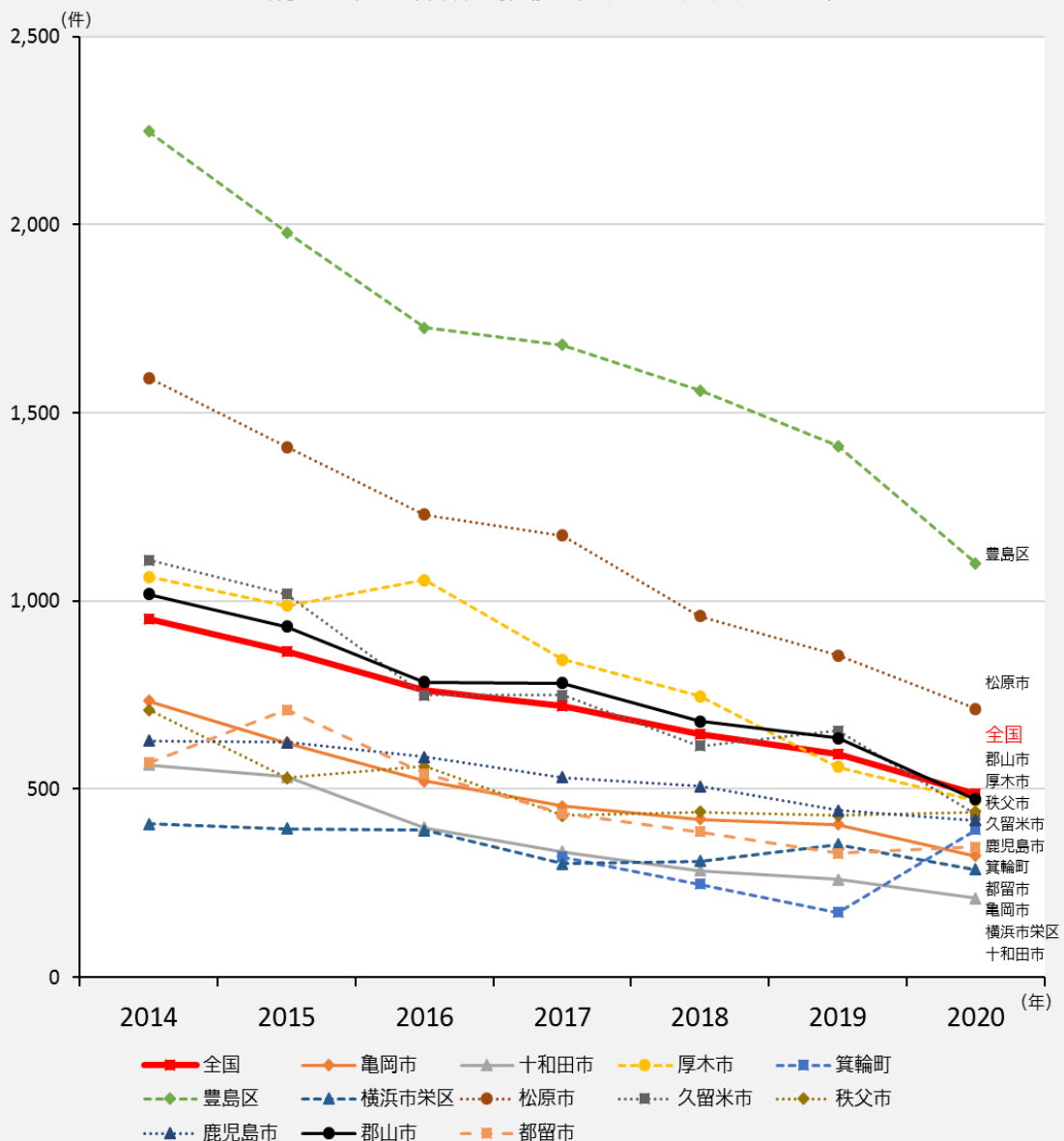
自殺者数は、厚木市、鹿児島市、郡山市は、減少傾向にあるが、そのほかの自治体では乱高下が見られる。

全国より多い自治体は7、少ない自治体は5となっている。

7 刑法犯認知件数の推移（人口10万人あたり）

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
全国	953	866	762	722	646	593	488
亀岡市	734	623	522	454	420	406	323
十和田市	564	532	397	333	283	260	210
厚木市	1,064	987	1,056	844	746	559	469
箕輪町				320	248	172	392
豊島区	2,248	1,979	1,726	1,681	1,559	1,412	1,100
横浜市栄区	408	395	391	301	309	353	286
松原市	1,592	1,409	1,229	1,174	959	856	713
久留米市	1,108	1,018	749	750	615	655	433
秩父市	710	530	560	430	440	430	440
鹿児島市	629	624	585	531	507	444	417
郡山市	1,018	932	784	781	680	635	473
都留市	570	710	541	435	387	330	346

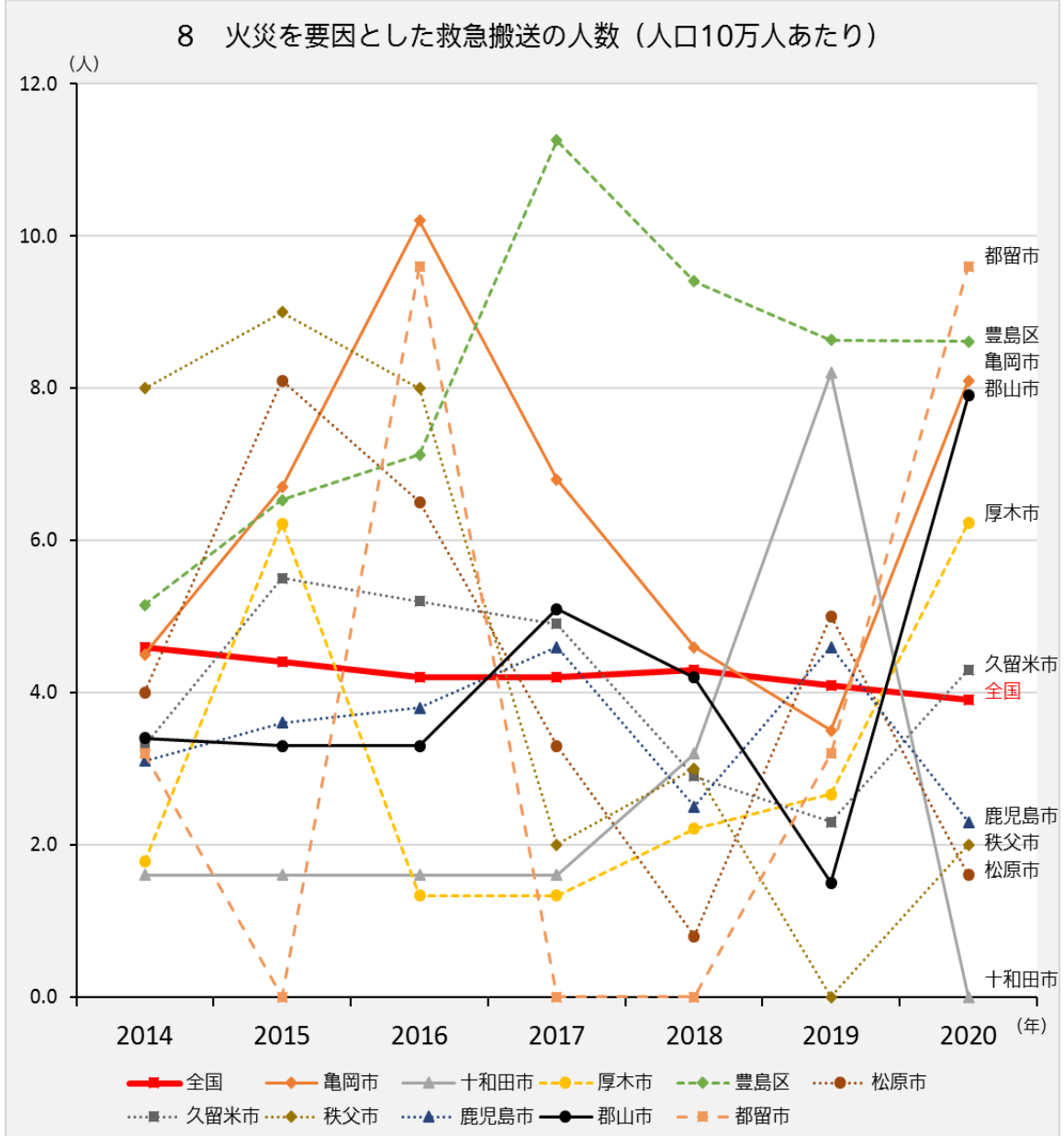
7 刑法犯認知件数の推移（人口10万人あたり）



刑法犯認知件数は、どの自治体も減少傾向にある。
 全国より多い自治体は2、少ない自治体は10となっている。

8 火災を要因とした救急搬送の人数（人口10万人あたり）

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
全国	4.6	4.4	4.2	4.2	4.3	4.1	3.9
亀岡市	4.5	6.7	10.2	6.8	4.6	3.5	8.1
十和田市	1.6	1.6	1.6	1.6	3.2	8.2	0.0
厚木市	1.8	6.2	1.3	1.3	2.2	2.7	6.2
箕輪町							
豊島区	5.2	6.5	7.1	11.3	9.4	8.6	8.6
横浜市栄区							
松原市	4.0	8.1	6.5	3.3	0.8	5.0	1.6
久留米市	3.3	5.5	5.2	4.9	2.9	2.3	4.3
秩父市	8.0	9.0	8.0	2.0	3.0	0.0	2.0
鹿児島市	3.1	3.6	3.8	4.6	2.5	4.6	2.3
郡山市	3.4	3.3	3.3	5.1	4.2	1.5	7.9
都留市	3.2	0.0	9.6	0.0	0.0	3.2	9.6



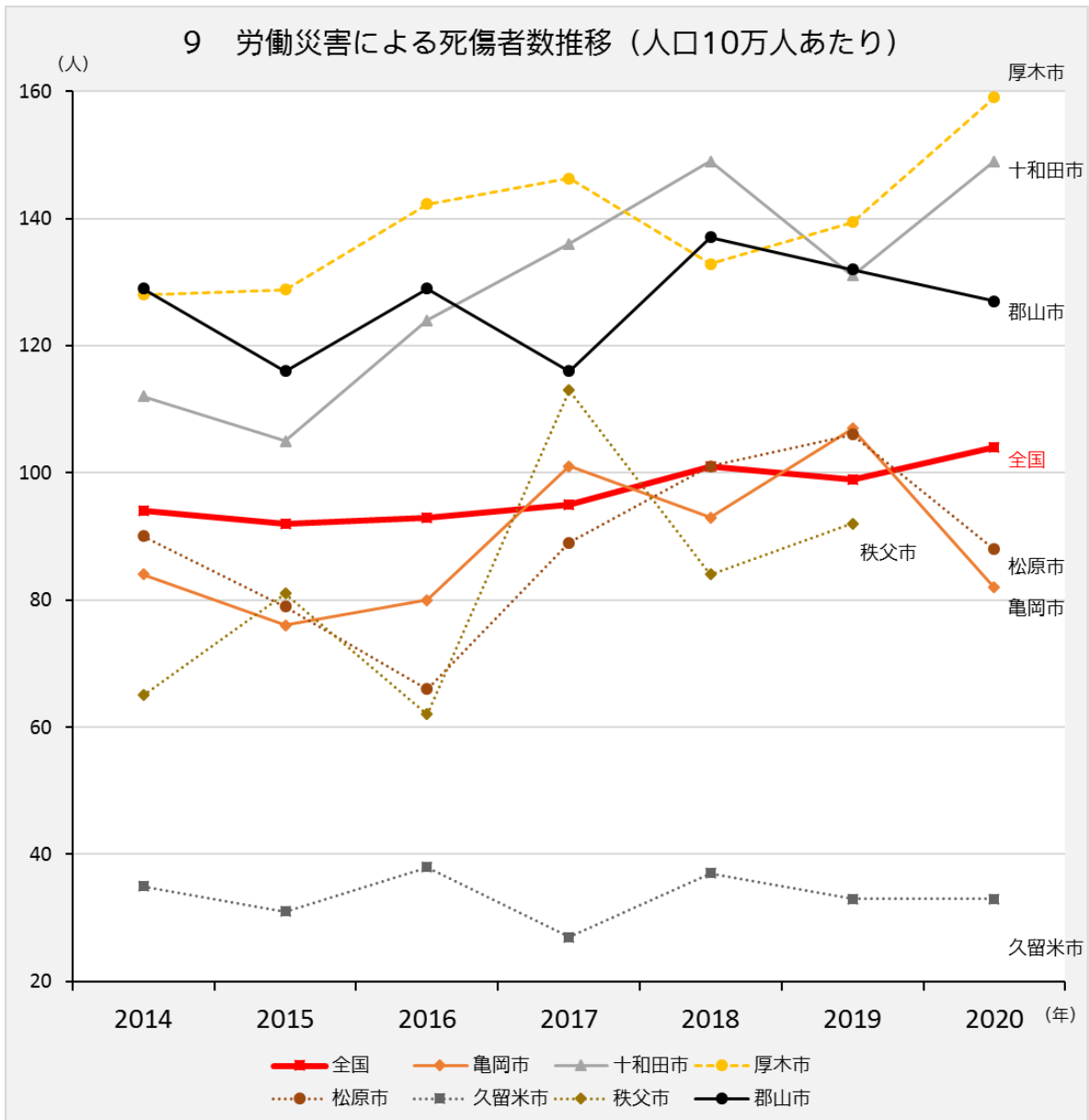
火災を要因とした救急搬送者数は、全体的に乱高下が見られ、2020年に上がっている自治体が多くなっているが、鹿児島市と松原市は、減少傾向にある。

全国より多い自治体は6、少ない自治体は4となっている。

箕輪町と横浜市栄区はデータを収集していない。

9 労働災害による死傷者数推移（人口10万人あたり）

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
全国	94	92	93	95	101	99	104
亀岡市	84	76	80	101	93	107	82
十和田市	112	105	124	136	149	131	149
厚木市	128	129	142	146	133	139	159
箕輪町							
豊島区							
横浜市栄区							
松原市	90	79	66	89	101	106	88
久留米市	35	31	38	27	37	33	33
秩父市	65	81	62	113	84	92	
鹿児島市							
郡山市	129	116	129	116	137	132	127
都留市							



労働災害による死傷者数は、横ばいまたは緩やかな増加となっている。
 全国より多い自治体は3、少ない自治体は4となっている。
 箕輪町、豊島区、横浜市栄区、鹿児島市、都留市はデータを収集していない。